



大蕨の棚田で作った、杭掛けによる天日干しの「里のゆき」。イタリアンレストラン・アルケッチャーノの奥田シェフによる「美味しい炊き方レシピ」付き。

お求めは、グループ農夫の会／中地区有志の会ホームページへ。26年産は10月下旬販売予定とのこと。数量に限りがあるのでお早めに。



中地区有志の会 稲村会長  
「今年は1.4haの棚田で保全作業を行っています。棚田での草刈りや杭掛けなどは大変な作業ですが地域のシンボルとして棚田の風景を守っていきます。」

(右) モンテ棚田米  
2kg 2,500円  
(左) 大蕨棚田米  
2kg 2,500円

## 大蕨の棚田 周辺マップ



至 朝日町送橋

「やまがたの棚田20選」標柱



瑞永寺の棚田聖観音菩薩。棚田の稲を手に持ち、大蕨の棚田を見守っている。



棚田聖観音菩薩

大蕨の棚田

玉虫姫の悲しい伝説がある玉虫沼。沼の周辺には散歩路や農村公園、キャンプ場があり、ヘラブナ釣り場としても人気がある。



玉虫沼

「ラベンダー祭り」

かほりの広場では、例年6月下旬から7月下旬の期間、ラベンダー祭りが開催される。午前10時から午後4時までの開園となっており、入場料は無料。期間中は、

ラベンダーの苗や花束を販売している。また、珍しいラベンダーやトマトのソフトクリームも販売する。



かほりの広場

至 作谷沢

至 山形市常明寺

日本の棚田百選

# 大蕨の棚田 (山辺町大蕨)

おおわらび

やまがたの  
棚田20選



## 協働による農村景観の再生

山辺町西部に位置する大蕨の棚田は、平成11年に農林水産省から「日本の棚田百選」(山形県内では3地区)に認定された。認定当時は、棚田に並ぶ見事な杭掛けを見ることができたが、近年、農家の高齢化等により耕作地が減り、その光景も見ることが難しくなってきた。そのことに危機感を持った地元の人々が「中地区有志の会」を結成し、棚田の保全活動を始めた。さらに、ボランティアグループ「グループ農夫の会」が発足し、プロサッカーチーム・モンテディオ山形を運営する社団法人山形県スポーツ振興21世紀協会と連携し、モンテディオ山形の選手との田植えや稲刈り等のイベントを開催して、保全活動を盛り上げている。

『グループ農夫の会』と『中地区有志の会』が協働し、年々杭掛けの範囲を広げ、「棚田のつっぺんまで杭掛け」を目指し、美しい農村景観の再生に取り組んでいる。